



職 名 教授

所 属 物質工学科

フリガナ ナカバヤシ ヒロトシ
氏 名 中 林 浩 俊 nakaba@ms.kochi-ct.ac.jp

学 位 博士 (工学) (豊橋技術科学大学 1992)

1. 履 歴

学 歴

1985. 3 豊橋技術科学大学大学院工学研究科修士課程物質工学専攻修了

職 歴

1985. 4 - 1991. 3 高知高専 工業化学科 (助手)
1991. 4 - 1996. 3 高知高専 工業化学科 (講師)
1991.10 - 1993. 3 高知大学理学部 (非常勤講師兼任)
1996. 4 - 2007. 3 高知高専 物質工学科 (助教授)
2007. 4 - 2009. 3 高知高専 物質工学科 (准教授)
2009. 4 - 高知高専 物質工学科 (教授)

2. 講義・委員会等

講 義 科 目

本 科 : 物理化学 I 無機化学 II 物理化学・化学工学実験 無機化学実験 材料工学実験
専攻科 : 触媒工学 反応速度論 材料科学

学内委員会等

1992. 4 - ハンドボール部顧問
1993. 4 - 2010. 3 物質工学科第3学年から第5学年までの担任と2年と3年の副担任を歴任
1998. 4 - 1999. 3 研究推進室副室長
2007. 4 - 2008. 3 学生主事補佐
2010. 4 - 2014. 3 物質工学科長、物質工学専攻主任、第5学年副担任、進路指導委員他

3. 社会的貢献

役 員 等

2008. 4 - 2014. 3 高知化学会 教育部会幹事
2009.10 - 全国高専マテリアルサイエンス教育研究ネットワーク 幹事

公開講座等

1) 「触媒化学と固体の表面機能」に関する講演・講義 (可能)

4. 研究活動

専 門 分 野

触媒化学 無機物性化学

所 属 学 会

日本化学会 触媒学会 石油学会 高知化学会

研 究 テ ー マ

1) ヘテロポリ酸塩を用いた新規固体酸触媒の開発
2) 環境調和型の固体酸触媒を用いた液相系触媒反応
3) アルコールの酸化的脱水素触媒の開発

主要論文・著書等

1) H. Morinaga, Y. Nishioka, M. Hatayama, H. Nakabayashi, Ring-opening Polymerization of Oxetane Initiated with Solid-acid Catalyst Based on Heteropolyacid Salt, *Chemistry Letters*, Vol. 42, No. 7, pp. 747-749 (2013)
2) H. NAKABAYASHI, Y. SHINO, J. KOBAYASHI, Properties of Acid Sites Generated on Sol-Gel Derived Zn_2SiO_4 , *Bull. Chem. Soc. Jpn.*, **78**, 2142-2145 (2005)
3) Y. SHINO, H. NAKABAYASHI, Acidic Properties and Catalytic Activities of Sol-gel Derived Zn_2SiO_4 , *Chem. Lett.*, Vol. 33, No. 5, 566-567 (2004)
4) 中林浩俊, 低温度か焼で得られた単斜晶および正方晶構造の酸化ジルコニウムの表面酸塩基点の性質, *日本化学会誌*, No. 12, 841-849 (2000)
5) H. NAKABAYASHI, J. KOBAYASHI, Properties of Acid and Base Sites on ZrO_2 Catalysts with Monoclinic and Tetragonal Structures, *Proceedings of the International Chemical Congress of Pacific Basin Societies, Pacificchem 2000*, INOR.956 (Dec. 2000, Honolulu)
6) H. NAKABAYASHI, Preparation of Micro-Crystalline ZrO_2 with Monoclinic Structure and Its Strong Acid and Base Sites, *Chem. Lett.* No. 11, 945-946 (1996)
7) 上野・水上・袖澤編著「金属アルコキンドを用いる触媒調製」, *アイピーシー* (平成 5 年), 第 2 章 2.5 アルコキンドを用いる複合酸化物の調製を分担執筆, pp. 292-320

研究プロジェクト・外部資金等

1) 「環境調和型の新規固体超強酸触媒の開発とその触媒反応特性」, 平成 20 年度・平成 21 年度・平成 22 年度 高専連携教育研究プロジェクト (豊橋技科大) (2008-2010)
2) 「金属酸化物の微粒子化による表面酸塩基特性への影響に関する研究」, 研究代表者, 平成 5 年度科学研究費補助金奨励研究 (A) (1993)